

歩も 学ぼう いっしょに

School mission

本校の使命

学びのつまずきや不登校を経験した生徒に、学び直しと集団で学ぶ機会を保障する。そして、得意を伸ばし、自信と意欲を引き出す教育を推進し、多様性を社会の創造へとつなげる新しい教育の研究と実践を行う。

京都奏和高校は
KYOTO-SOWA-HIGH-SCHOOL'S-GRAND-DESIGN
こんな学校です

京都奏和高校は、それぞれの個性を奏で共に響き合い、「いっしょに歩み、いっしょに学ぶ」定時制高校です

Graduation policy

卒業生にのぞむ姿

本校で育んだ「6つの力」をもとに、強みを生かした自分らしい進路実現のために主体的に行動し、社会的自立に向けて歩みだす。

本校で身につけてほしい

6つの力

〈教育活動の例〉

高校での
学びの土台
となる学力

〈少人数授業〉
各授業20名程度
〈ランアップ〉
学び直しの充実

進路を
切り拓く
ための学力

〈キャリア+〉
〈オプション科目〉
興味関心を伸ばす
自由選択科目

自己判断力
・行動力

〈特別活動〉
生徒が主体となった
学校行事の企画・運営

課題発見力
・解決力

〈ビジテック〉
自分の可能性を経験的に学ぶ
〈インターンシップ〉
企業での実践的な社会体験

コミュニケーション
力

〈集団での学び〉
20人を基本とした学級編成
〈キャリア〉
演習を通じた自己理解・発見

自己肯定感
・自己有用感

〈ユニバーサルデザイン〉
学びやすい環境・方法の整備
〈奏和タイム〉
すべての部の生徒が交流する場

School vision

本校をめざす教育

社会の変化を乗り越え、社会の創り手として自分らしく主体的に活動できることをめざす。自らの困りを理解し、どのようにサポートがあれば、スムーズに活動できるかを考えながら、ともに歩み、ともに学ぶ。

Curriculum policy

学びを支えるために学校が取り組むこと

- 01 すべての生徒が「わかる」「できる」を実感できる授業実践
- 02 集団で学ぶ利点をいかし、互いに高め合う授業や活動の設計
- 03 安心して自分らしく学べる仕組みと環境の提供
- 04 苦手を減らし、強みを伸ばす授業やサポートの実践
- 05 自分らしいキャリアをデザインするための独自科目の授業設計
- 06 色々な人と関わる機会を作り出す授業や活動の設計

Admission policy

本校で学んでほしい人

様々な困りや学びのつまずきなどを経験しているが、自分らしく学ぶことによる学び直しを希望している人で、なおかつ、他者の個性を認め合い、集団での学びの中で主体的に行動していきたいと考える人。